

人と地域の、
未来を支える。



学校法人 栄戸学園
横浜未来看護専門学校
学校案内

Yokohama Mirai Nursing School

School Guide Book





教育理念

学校法人栄戸学園は、「One for ALL, ALL for One」(一人は皆のために、皆は一人のために、また、皆は一つの目的のために支え合う)の精神のもと、変動する社会に対応するために、未来を切り開く能力を備え、地域の保健・医療・福祉に貢献できる優れた人材を育成することを目的としています。本校は、生命を尊重し温かく思いやりのある心と倫理観をもち、人と人との相互関係の中で成長し合い、チームとして協働できる人材を育成します。また、個人や家族、地域住民の視点に立ち、あらゆる健康状態やその変化に対応できる知識と技術を備え、人々の生活を支えることができる看護専門職業人の育成をします。さらに、医療の進歩、社会情勢の変動を鑑み、広い視野で考え研鑽し続ける能力を養います。

教育目的

感性豊かな人間性を培い、看護専門職業人として、学び続ける姿勢と倫理観や科学的根拠に基づいた判断と実践能力を身につけ、地域の保健・医療・福祉に貢献できる人材の育成を目指します。

教育目標

- ・多様な人々を理解するために感性を高め、他者と相互関係のなかで自己成長をしながら人間関係を築く能力を養う。
- ・生命の尊重を基盤とした温かく思いやりの心と倫理観に基づいた看護実践ができる基礎的能力を養う。
- ・健康状態やその変化に対応するための科学的根拠に基づいた臨床判断ができる基礎的能力を養う。
- ・対象の視点に立ち、その人らしい生活を支える看護実践を行うための基礎的能力を養う。
- ・保健・医療・福祉システムにおける自らの役割及び多職種役割を理解し、チームの一員として連携・協働する基礎的能力を養う。
- ・専門職業人として、看護への探究心をもち、最新知識・技術を自ら学び続ける基礎的能力を養う。

アドミッション・ポリシー

- 1.相手に思いやりの気持ちをもち協力できる
- 2.他者の意見に耳を傾け、自分の考えや感じていることを表現できる
- 3.マナーやルールを守り責任ある行動がとれる
- 4.目的に向かって自ら学び努力できる
- 5.看護師を目指す明確な意思をもっている

ディプロマ・ポリシー

- 1.人間を身体的・精神的・社会的に統合された存在としてとらえることができる。
- 2.多様な人々と相互関係のなかで自己成長し、よりよい人間関係を築くことができる。
- 3.生命を尊重し、倫理観に基づいた温かく思いやりのある看護を実践できる。
- 4.健康状態やその変化に応じて、科学的根拠に基づいた看護を実践できる。
- 5.生活する対象の視点に立ち、持てる力を活かした看護が実践できる。
- 6.保健・医療・福祉システムにおける看護師の役割および多職種との連携・協働を理解し、チームの一員として行動できる。
- 7.看護専門職業人として探究心をもち、主体的に学び続ける力を身につける。



Message

理事長・学校長挨拶



横浜未来看護専門学校
理事長 横川 秀男



横浜未来看護専門学校
学校長 福島 元彦

学校法人栄戸学園横浜未来看護専門学校は、教育理念にも掲げておりまして「One for ALL, ALL for One」（一人は皆のために、皆は一人のために支え合う）の精神を建学の礎にしております。個々人が、温かく思いやりのある心と確かな知識、優れた技術を備え、看護専門職業人としての自律と強さをもちつつ、保健・医療・福祉の各分野で協働チームの一員として、力を発揮し任務を遂行できる、そのような人材育成を行うことを目的として設立致しました。また、豊かで活気に満ちた学校生活の中で、人と人との相互関係を形成し、成長し合い、コミュニケーション能力と豊かな感性を培う場としての教育環境も整備しております。

横浜から未来へと続く看護師への道とともに歩んでみませんか。

高齢化の進む現在の医療現場において、弱った人を支えその人の生活の質を向上させるためには多くの仲間の手による幅広いサポートが必要です。すなわち、様々な専門性を持つ医療者による温かく質の高いチーム医療の提供が不可欠なのです。そしてこのチーム医療の中心にいるのはまさに優しさや誠実さを持ってその人に寄り添っている看護師の皆様他にありません。

横浜未来看護専門学校では、地域に根ざした優れた研修病院との密な協力のもと、臨床の現場で行われている、人に優しい最新の医療を余すことなく伝え、思いやりにあふれ高い智見と倫理観を兼ねそなえた看護師を育てていきます。

未来を担う皆様のご入学をお待ちしております。



横浜未来看護

3

の特徴

01

チームワークが 学べる教育体制

現代の医療現場は、医師をはじめとする多彩な医療専門職が連携して患者様と向き合う『チーム医療』が重視されています。「One for ALL, ALL for One」(一人は皆のために、皆は一人のために支え合う)を教育理念に掲げる本校では、在学中から周囲と協働することの大切さを学んでいきます。担任制を採用し、クラスは話しやすいアットホームな雰囲気。教員による丁寧な対応のもと、クラスの課題を共に解決していきます。また、プロジェクト学習や、学校行事など様々なシーンで協力し合う精神を身につけ、医療現場で求められるリーダーシップやメンバーシップを育みます。





充実の 施設・設備

02

看護師に求められる技術修得に向けて、最新のシミュレーターを豊富に用意。また、臨地実習に必要な「医療安全」を身につけるために、実際の病院を想定したナースステーションやナースコール、医療廃棄物等も完備しています。さらに、IT化が進む医療現場に対応するために、情報処理室でPC操作を学ぶこともできるなど、即戦力を持つ看護師を育成するための施設・設備が充実しています。放課後は、実習室を利用して自由に練習できます。



03

制度 学費支援 独自の 充実した

本校は、埼玉・東京・神奈川・千葉・静岡に計119カ所の医療機関・関連施設を展開する戸田中央メディカルケアグループ(以下、TMG)の一員です。経済的理由で看護師への道をあきらめてほしくないという想いから、TMGが充実した学費支援制度を用意。「看護学生奨学金」は看護師国家資格取得後、TMGに勤務している間は返済を猶予し、勤務期間が3年を超えた場合は奨学金全額の返済を免除します。そして、生活を支援する「ハート奨学金」もあるほか、成績優秀者には入学金や授業料を免除する「特待生制度」も設けています。

未来へ力強く進むための 基礎力、専門力、実践力を 段階的に修得する

● カリキュラムのポイント

1年次 看護師になるための
基礎となる力を身につけます。



人間を生活者にとらえ、自己を含め身体的側面、心理的側面、社会的側面から理解し、その人の生活と健康を考える基盤とします。基礎看護学では、基本的な看護技術を身につけます。

2年次 看護の対象や活動の場に応じた
看護を学びます。



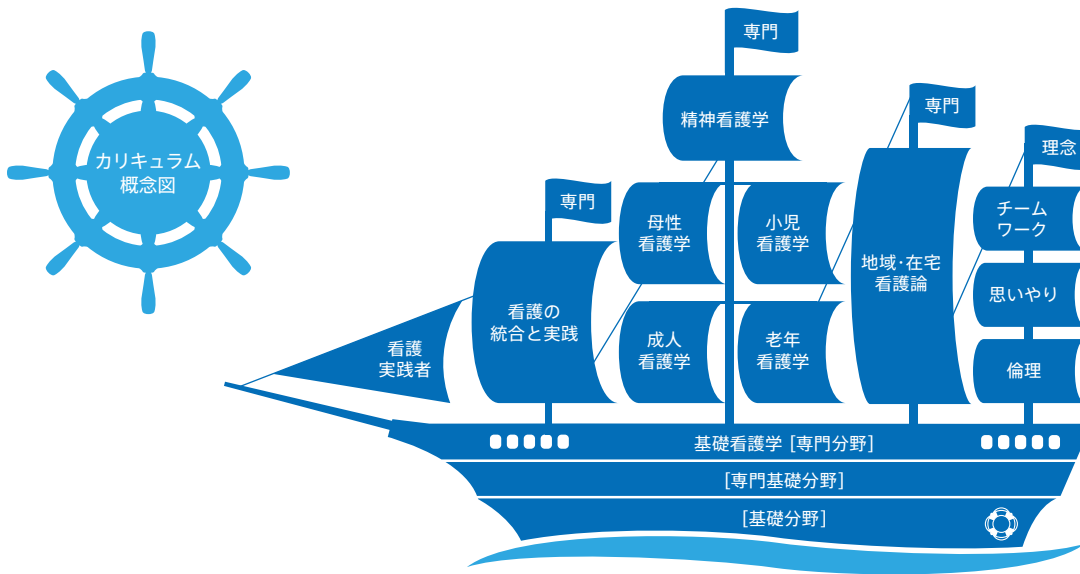
専門領域の看護を学びます。「臨床判断能力」を高めるようシミュレーション教育を取り入れています。また地域での生活を見据えた看護展開ができる力を養います。

3年次 学んだ知識と技術を統合し
看護の実践力を養います。



医療安全演習、複数患者・多重課題演習など、より臨床現場に近い状況で看護を学びます。また、災害看護ではトリアージ演習も行います。専門領域実習をして看護実践能力を養います。





この図は、未来を大海原にたとえ、カリキュラム構成は大航海船として示し、学生が学びを重ねることで、大海を力強く未来に向かって進んでいくことをイメージしています。

まず、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の順で積み上げ、しっかりとした船体を作ります。専門分野は、「基礎看護学」を船体の一番上に位置し、「各領域」

は帆とマストで表現しています。看護実践者となるための専門領域の学びを示します。そして、船が進むには、専門領域のそれぞれの帆が十分な風を受けなければなりません。そのためには、後方にある理念に掲げている「チームワーク」「思いやり」「倫理」の帆が、重要となります。

つまり、理念の帆がすべての帆を大きくバックアップしているのです。

● カリキュラム一覧

	1年次	2年次	3年次	
基礎分野	<ul style="list-style-type: none"> 生物学 心理学 社会学 哲学 教育学 人間関係論 臨床英語 生活科学 情報科学 看護物理学Ⅰ・Ⅱ 日本語表現法 芸術と文化 保健体育 			
専門基礎分野	<ul style="list-style-type: none"> 人体のしくみと機能Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 生化学 病理学 微生物・感染症 疾病と治療Ⅰ・Ⅱ 薬理学 臨床栄養学 現代医療と倫理 公衆衛生Ⅰ 看護につながる疾病理解Ⅰ 	<ul style="list-style-type: none"> 疾病と治療Ⅲ・Ⅳ 臨床治療論 公衆衛生Ⅱ リハビリテーション論 公衆衛生Ⅱ 社会福祉Ⅰ・Ⅱ 看護につながる疾病理解Ⅱ 		
専門分野	<ul style="list-style-type: none"> 看護学概論 看護の基本となる技術Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 生活を整える技術Ⅰ・Ⅱ 臨床看護技術Ⅰ 臨床看護方法論Ⅰ 地域・在宅看護概論Ⅰ 成人看護学概論 小児看護学概論 老年看護学概論 母性看護学概論 精神看護学概論 基礎看護学実習Ⅰ・Ⅱ 	<ul style="list-style-type: none"> 臨床看護技術Ⅱ・Ⅲ 臨床看護方法論Ⅱ 地域・在宅看護概論Ⅱ 地域・在宅看護方法論Ⅰ・Ⅱ 成人看護学方法論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 老年看護学方法論Ⅰ・Ⅱ 母性看護学方法論Ⅰ・Ⅱ 	<ul style="list-style-type: none"> 小児看護学方法論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 精神看護学方法論Ⅰ・Ⅱ 地域・在宅看護論実習Ⅰ 成人・老年看護学実習Ⅰ・Ⅱ 小児看護学実習 	<ul style="list-style-type: none"> 地域・在宅看護方法論Ⅲ・Ⅳ 成人看護学方法論Ⅴ 老年看護学方法論Ⅲ 母性看護学方法論Ⅲ 精神看護学方法論Ⅲ 医療安全 災害看護 看護の統合と実践Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 関係法規 地域・在宅看護論実習Ⅱ 成人・老年看護学実習Ⅲ・Ⅳ 母性看護学実習 精神看護学実習 統合実習

voice

技術を身につけるだけでなく、自分で考える力も修得できました。



授業の中には、クラスメイトと意見を出し合う時間を設けられているものもあります。みんなで協力する姿勢や、自分の考えをアウトプットする力を修得できたと感じています。

Tさん
(県立藤沢総合高等学校出身)

● 時間割例

	月	火	水	木	金
1時限 9:00~10:30	臨床英語	生物学	看護の基本となる技術Ⅰ	人体のしくみと機能Ⅰ	保健体育
2時限 10:45~12:15	人体のしくみと機能Ⅱ		人間関係論		生活を整える技術Ⅱ
昼休み					
3時限 13:15~14:45	哲学	日本語表現法	社会学	看護学概論	
4時限 15:00~16:30	生活を整える技術Ⅰ	生活科学	情報科学	心理学	

看護の現場を学ぶ実習

いま求められる

医学知識や看護技術を

学内外で身につける

● 臨地実習のポイント



基礎看護学実習

療養環境を理解するとともに、患者様の生活に着目して、日常生活の援助を実施します。



専門領域実習

地域・在宅看護論実習、成人・老年看護学実習、小児看護学実習、母性看護学実習、精神看護学実習

多様な場で生活する対象に合わせた支援場面から切れ目のない看護を学びます。



統合実習

複数の患者様を受け持ち実習、状況判断能力を養う。また看護管理や夜間実習も行います。



臨床現場と連携した教育体制

日頃からTMGに勤務する医師、看護師、薬剤師、理学療法士などから専門的知識を学びます。

また、実習病院は実習の受け入れ体制が整っています。



● 実習先病院



戸塚共立第1病院



戸塚共立第2病院



牧野記念病院



牧野リハビリテーション病院



戸塚共立いずみ野病院



ヒューマンライフケア横浜



よこすか浦賀病院



ONE FOR ALL 横浜

- TMGあさか医療センター
- 戸塚共立レディースクリニック
- 牧野ケアセンター
- 独立行政法人国立病院機構横浜医療センター

- 西横浜国際総合病院
- 金沢文庫病院
- 聖隷横浜病院
- 済生会横浜市東部病院

- 横浜労災病院
- 大船中央病院
- 藤沢湘南台病院
- 横須賀市立うわまち病院

臨地実習レポート

実習を通して、多くの方々との出会いや経験により自分を磨くことができます。

voice



実践的な学びを修得できたのは、先生方の手厚いフォローがあったから。

臨地実習では、医療現場の状況、看護師の役割やその活動内容などを学びながら、清拭や洗髪など日常生活の援助を実践しました。特に大変だったのは、援助計画を立てることや、実習記録を付けることです。記述の仕方がわからず困っていたのですが、先生が丁寧に教えてくださったので大変助かりました。メンタル面でも支えていただいたのも、ありがたかったです。

Kさん(横浜創学館高等学校出身)

● 1日のスケジュール



実習先には先生も同行するから安心!!



国家試験合格サポート



● 看護師国家試験合格率

98.2%

2023年3月卒業生実績(合格者54名/卒業生55名)

2022年度 看護師国家試験合格率 全国平均90.8%

● 国家試験合格のポイント



低学年から 国家試験対策

学生の国家試験委員が活動し、
国家試験に対する意識を高めています。



計画的な模擬試験と分析、 学習強化

模擬試験により自己の実力を認識して、
次の学習に生かします。



3年次に 本格的な対策

実習と並行して、国家試験問題を解いていきます。
実習終了後は、補講を受けながら
集中的に合格に向けて取り組みます。

voice



細やかな指導のおかげで 国家試験を意識して学んでいます。

本格的な国家試験対策は3年次から始まるのですが、普段の授業でも「ここは国試に良く出る」と教えてもらえたり、配布されるプリントにも「重要」と明記されていたりするため、要点を抑えながら効率よく国試に向けた勉強に取り組んでいます。期末試験では、過去問題を出題されることもあったため、早い段階から合格を意識しながら学ぶことができたと感じています。

Nさん
(東海大学付属静岡翔洋高等学校出身)

就職サポート



● 就職率

100%

2023年3月卒業生実績(就職者54名/卒業者55名)
※卒業者のうち1名進学希望

就職先実績一覧

戸塚共立第1病院(横浜市)/戸塚共立第2病院(横浜市)/戸塚共立いずみ野病院(横浜市)/戸塚共立レディースクリニック(横浜市)/牧野記念病院(横浜市)/牧野リハビリテーション病院(横浜市)/聖マリアナ医科大学横浜市西部病院(横浜市)/横浜市立大学附属病院(横浜市)/横浜市立大学附属市民総合医療センター(横浜市)/済生会横浜市東部病院(横浜市)/済生会横浜市南部病院(横浜市)/横浜医療センター(横浜市)/横浜栄共済病院(横浜市)/横浜南共済病院(横浜市)/横浜新緑病院(横浜市)/聖隷横浜病院(横浜市)/よこすか浦賀病院(横須賀市)/横須賀市立うわまち病院(横須賀市)/横須賀市立市民病院(横須賀市)/横須賀共済病院(横須賀市)/聖ヨゼフ病院(横須賀市)/ハートフル川崎病院(川崎市)/川崎協同病院(川崎市)/大船中央病院(鎌倉市)/湘南藤沢徳洲会病院(藤沢市)/藤沢湘南台病院(藤沢市)/茅ヶ崎徳洲会病院(茅ヶ崎市)/平塚共済病院(平塚市)/海老名総合病院(海老名市)/大和市立病院(大和市)/湘野総合病院(相模原市)/西東京中央総合病院(西東京市)/佐々総合病院(西東京市)/八王子山王病院(八王子市)/災害医療センター(立川市)/奥沢病院(世田谷区)/世田谷神経内科病院(世田谷区)/田園調布中央病院(大田区)/大田池上病院(大田区)/小平中央リハビリテーション病院(小平市)/一橋病院(小平市)/日本医科大学付属病院(文京区)/東京臨海病院(江戸川区)/戸田中央総合病院(戸田市)/新座志本中央総合病院(新座市)/TMGあさか医療センター(朝霞市)/TMG宗岡中央病院(志本市)/東所沢病院(所沢市)/茂原中央病院(茂原市)/東京ベイ・浦安市川医療センター(浦安市)/総合病院 国保旭中央病院(旭市)/熱海所記記念病院(熱海市)/熱海海のみえる病院(熱海市)/順天堂大学医学部附属静岡病院(伊豆の国市)

2015年度～2021年度実績 ※順不同

● 高い就職率を誇る理由



病院の選び方・履歴書の書き方・接遇マナー・面接対策など就職活動の基本から支援。

「自分のなりたい看護師像を目指せる病院なのか」「希望の働き方が出来る病院なのか」など、学生一人ひとりのニーズを引き出し、個別性に沿った就職支援を行っています。就職相談はいつでも応じています。

卒業生紹介



TMG あさか医療センター

勤務

Wさん 2021年度卒
(県立橋本高等学校出身)

在学中の3年間では、看護の技術や知識はもちろん、患者様や御家族の方に対する向き合い方、命を預かる責任など、多くの事を学びました。国家試験の際、私は何度心も折れそうになりましたが、先生方は「大丈夫。出来るよ」と背中を押してくれました。現在は救急外来で、日々多くの命を預らせて頂いています。患者様や御家族と接する時間はとても短いですが、涙を流して「あなたで良かった」と言葉を頂いたときには、大きなやりがいを感じることができました。

横浜未来の魅力は、先生の手厚い指導だと思います!テストや実習に追われる毎日の中で、悩んだり困ったりした時は、どんな事でも先生方が相談に乗ってくれました。国家試験の前には、担任の先生に学習計画と次の目標を立ててもらい、学習を進めていきました。勉強が苦手な私が看護師になれたのは、先生方のおかげです。現在は、戸塚共立第1病院の手術室で働いています。先輩方にご指導をいただきながら、安全かつスムーズな手術の進行に携われるよう頑張っています!

戸塚共立 第1病院

勤務

Mさん 2020年度卒
(県立舞岡高等学校出身)





ONE DAY



08:40

登校

学校は、戸塚駅から徒歩8分。歩くうちに気分がアガります。



09:00

1限目

全教室にプロジェクターがあるから、難しい内容でもわかりやすい!



12:15

昼休み

開放的な学生ラウンジで、ランチタイム。友達との会話も盛り上がります。



13:15

3限目

ユニフォームに着替えて、演習へ。気持ちが一気に引き締まります。



15:00

4限目

実技も先生方が丁寧に指導してくれるので、着実に技術を修得できます。



16:30

放課後

放課後は図書館で自習することも。以前より計画的に勉強できるようになりました。

voice



先生方のおかげで、安心して
学びを修得できています。

幼い頃から、看護師として活躍する祖母の姿に、憧れを抱いていました。一度、入院する機会があったのですが、その際に担当していただいた看護師さんがとても優しく、「私も看護師になりたい!」と思うように。横浜未来に入学したのは、施設が充実しているうえ、雰囲気がとても良かったから。先生方が丁寧に指導してくださるので、安心して学ぶことができています。

Kさん(横須賀市立横須賀総合高等学校出身)



EVENT



入学式

ドキドキの入学式。ここが夢のスタートライン。



戴帽式

戴帽式の起源は、西欧で修道女がいばらの冠をかぶり、一生を神に仕える誓いを立てたことに由来するものです。看護師を目指す決意を新たにし、看護に携わる者としての誇りと責任を自覚することを目的としています。



宿泊研修

人間関係論の講義の一環として一泊二日の宿泊研修へ行きます。学内で学んだ人間関係における「社会的相互作用」や「小集団のダイナミクス」を実体験します。



スポーツ大会

スポーツ大会は、企画から運営まで学生主体で行います。学年を超えて協力し合い、リーダーシップやメンバーシップの大切さを学ぶことを目的としています。

科目試験



冬期休暇

卒業式 春期休暇

4

入学式

5

6

宿泊研修

戴帽式

7

8

夏期休暇

9

10

未来祭
(文化祭)

11

12

冬期休暇

1

2

科目試験
看護師国家試験

3



未来祭(文化祭)

横浜未来の文化祭、その名もズバリ未来祭。毎年、テーマを掲げて取り組んでいます。未来祭の最大の特徴は、企画から運営、予算管理まですべて、学生が主体。横浜未来の教育理念である「思いやり」「チームワーク」を学びます。



災害訓練

災害訓練は年2回実施しています。2回目は実習先での被災を想定し、実習室を病棟に見立て本格的な訓練を行います。



看護師国家試験

学習支援対策チームの教員を中心に、全教職員が一丸となり、最後まで学生一人ひとりをバックアップします！目指せ、全員合格！！



卒業式

涙・涙の卒業式。3年間楽しいときも苦しいときも一緒に過ごした仲間とともに、看護師への道を歩き始めます。卒業後も、横浜未来は、夢へ向かって羽ばたく皆さんを応援し続けます。



Student SNAP

看護師として、これから

大きく成長していきたい！



テストが多いので、入学直後は大変だと思いますが、優しい先生方や先輩たちが支えてくれるので安心です！

Hさん(県立茅ヶ崎高等学校出身)

横浜駅までのアクセスが良くて、通学も快適！放課後に食事やショッピングを楽しむことができますので、毎日楽しいです。

Hさん(県立津久井浜高等学校出身)

アクセス抜群の立地だから、

充実の学生生活を送れています！



横浜未来での学びを通して、努力し続ける姿勢を身につけられたと感じています。向上心を忘れずに、これからも頑張ります！

Gさん(県立綾瀬西高等学校出身)

同じ夢を持つ仲間と一緒に

頑張れる環境があります！



校舎は窓が大きく、太陽の光を採り入れるつくりになっています。いつも明るく、気持ちよく学ぶことができますので最高です！

Tさん(東京都立桜町高等学校出身)

頑張るほど、成績が良くなる！
そんな手ごたえを感じています。





Campus Life



Q&A

Q.1 入学して変化・成長したことは何ですか？

勉強への意識が変わった

コミュニケーション能力が上がったり、相手のことを考え行動できるようになった

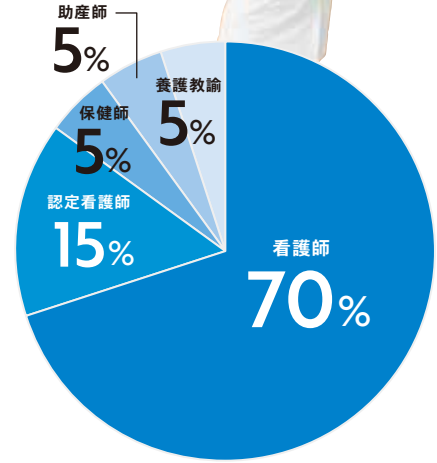
体の仕組みを日常生活で説明できるようになった

様々なことの考え方が高校の頃よりも看護学生ほくなった

予習復習する事が増え学習時間が上がった

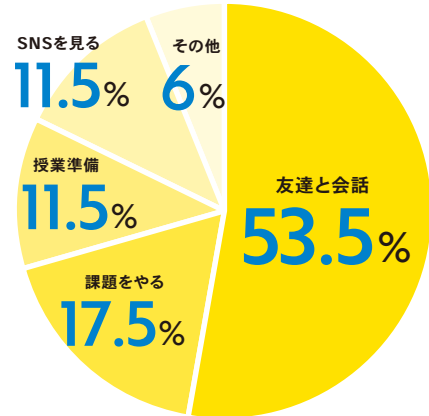
優先順位や勉強等を計画的に考え行動できるようになった

1人で抱え込まないで誰かに頼ること

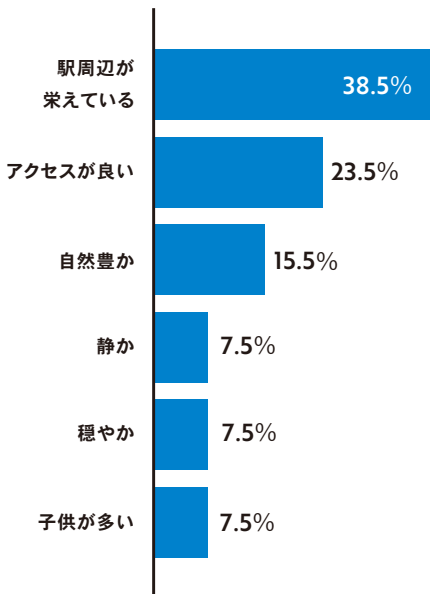


Q.2 将来の夢を教えてください。

Q.3 休みの時間の過ごし方は？



Q.4 「戸塚」の魅力を教えてください。



Q.5 好きな授業を教えてください。

小児看護学概論

母性看護学概論

人体のしくみと機能

看護の基本となる技術

哲学

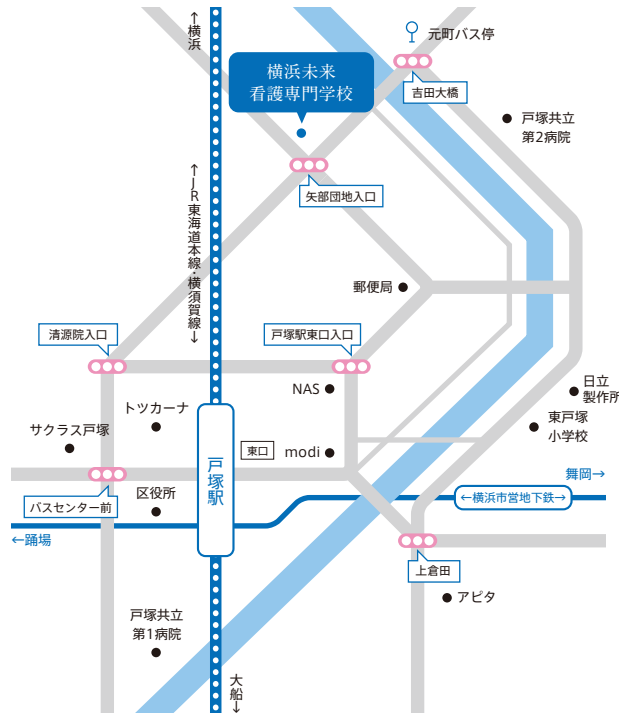
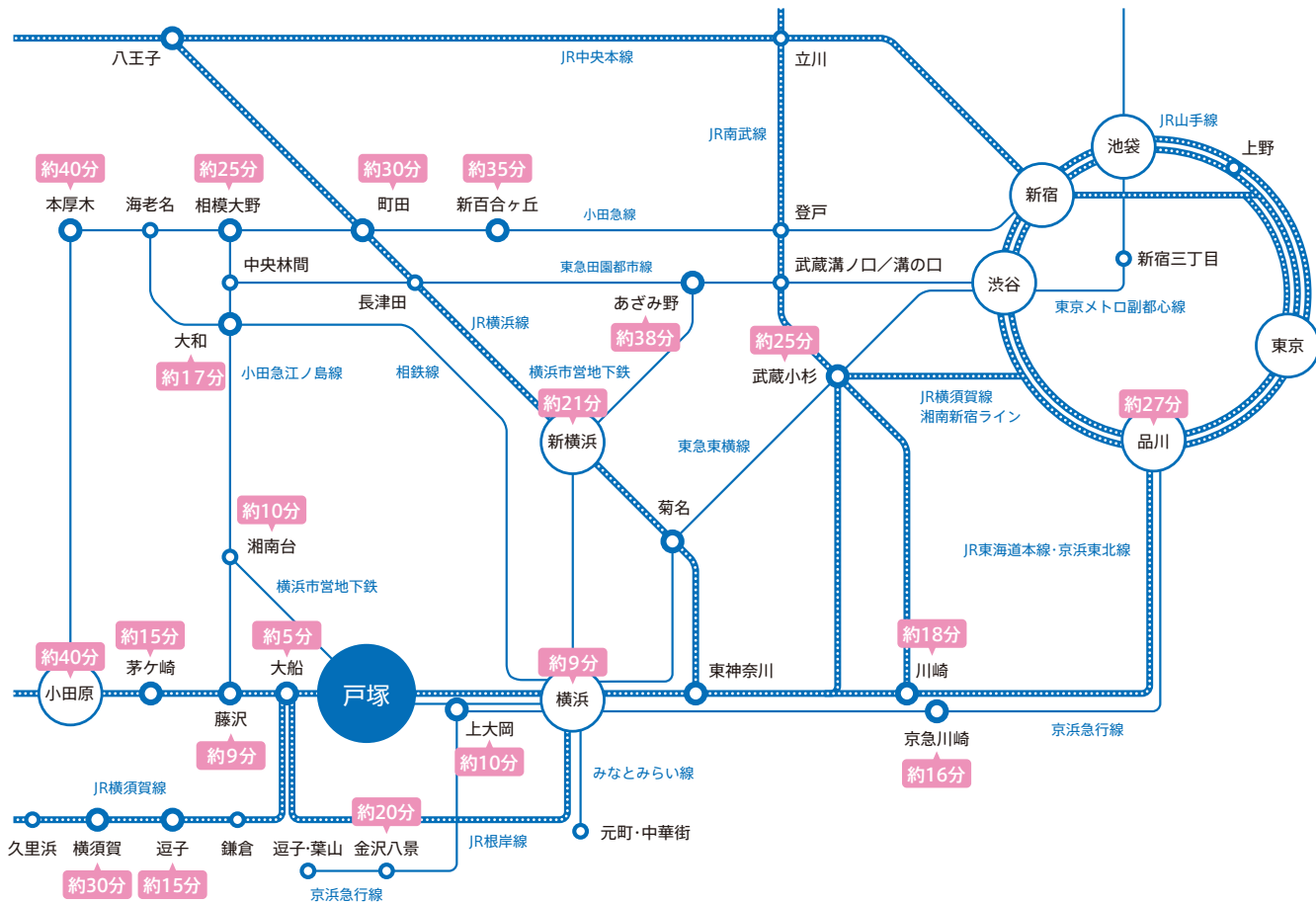
人間関係論

看護物理学

成人看護学概論

生活を整える技術

Access アクセス



● JR東海道線・上野東京ライン・横須賀線・湘南新宿ライン「戸塚駅」東口より徒歩8分 ● 横浜市営地下鉄「戸塚駅」東口より徒歩8分



学校法人 栄戸学園
横浜未来看護専門学校

〒244-0002 神奈川県横浜市戸塚区矢部町365-2
 TEL 045-864-8855 FAX 045-864-8011 <https://yokohama-ns.jp>

